

富良野塾OBユニット公演 シコバラ




11月21日に、富良野塾OBユニット公演がコミュニケーションプラザで行われ、95人が来場しました。シコバラとは、舞台の仕込みとバラシのことで、その中で繰り広げられる人間模様を描かれました。なかなか見ない舞台設定に加えて、迫力ある演技やユーモアあふれる場面に、会場は笑いと感動に包まれました。

村の 出来事

11月・12月

村内の出来事、話題 をお届けします

のマークがついている記事は、占冠村HPの「動くしむかっぶ」で見ることができます。

豊かな教育機会をめざして 中央小で「土曜学習」始まる



11月7日、14日に占冠中央小学校で、土曜学習が行われました。土曜学習とは、コミュニケーションスクールの取り組みとして、地域に開かれた学校をめざし、取り入れられたものです。午前中にALTを招き英会話教室を、午後から卓球が行われました。卓球は、ボランティアによる地域の経験者が指導にあたり、短時間の練習にもかかわらず、子どもたちはラリーができるほどに上達しました。

長年にわたる地域福祉への 貢献に表彰状

地域福祉の向上に尽力したこれまでの功績に敬意を表し、大沼八恵子さん（字占冠）に全国民生委員児童委員連合会長より表彰状が贈られました。

大沼さんは、平成9年7月より民生委員児童委員として地域での相談活動等に従事されています。

平成19年12月からは占冠村民生委員児童委員協議会の会長にも就任され、占冠村や上川地方の地域福祉の中心として幅広くご活躍されています。



スキーロッジに薪ストーブ が設置されました

森林資源活用の一環として、国設占冠中央スキー場ロッジに薪ストーブが設置されました。

スキー場は、スキースポーツ少年団の練習やスキー授業などで利用されていますが、住民の皆さんも無料で利用できます。薪ストーブで温まりながらスキー場をご利用ください。



ふれあいもちつき会



12月3日にコミュニティプラザ、4日にトママコミュニティセンターでもちつき会が行われました。

ゆうあいサークルの皆さんの協力をいただき、保育園児は、もちつきを体験したり、一緒に餅を丸めたりしました。つきたてのお餅は、雑煮にして、おいしく味わいました。



鵜川の落差工を考える 住民会議



12月5日に、第4回鵜川の落差工を考える住民会議がコミュニティプラザで行われました。

住民会議ではトママの占冠間にある鵜川の古い「落差工」について、これまで現地視察や環境調査などを重ね、今回は魚道の整備を中心に議論が行われました。21名が参加し、魚道設置のリスクや環境面に配慮した対策の必要性などが話し合われました。

初めての方も和気あいあいと 村民フロアカーリング大会

11月14日に村民フロアカーリング大会がコミュニティプラザで行われました。

自主創造プログラムでフロアカーリング愛好会が主催した初めての大会に、愛好会会員を含め40名が参加しました。

初心者向けの講習会の後、初心者は5チームで、愛好会は4チームでそれぞれ対戦が行われました。フロアカーリングは「誰でも気軽にできる室内競技」であり、「やってみると楽しい」と初心者から好評を得ていました。



むらびと条例検討委員会

議員との協議や占冠中学生ワークショップを実施／9回開催



占冠中学生ワークショップの様子

12月3日に、村議会全員協議会で、8回の検討委員会を重ね議論してきた検討状況を報告し、条例全体について協議が行われました。

また、検討委員会では、同日に中学生の声を条例に取り入れるため、占冠中学校生徒とのワークショップが行われました。村の良いところ・悪いところや理想の村について、率直な意見交換が行われました。

それらを踏まえ、12月14日に、第9回検討委員会で条例内容の協議が行われました。

今後、村民向けフォーラムの開催を予定しており、3月議会への条例提案に向けてさらに検討が行われます。